

---

# 2017年12月期 第3四半期 決算 Q&A資料



株式会社 太陽工機

CNC超小型立形研削盤  
USG-3

---

## 【質問】

- Q: 今期の受注金額の見通しは？ ..... P3
- Q: 受注残は何ヵ月分か、月の生産能力はどの程度か？ ..... P3
- Q: 第3四半期の進捗率から見て、通期売上計画の達成確度は？ ..... P4
- Q: 通期営業利益の達成確度は？ ..... P4
- Q: 来期2018年度の業績の見通しは？ ..... P5
- Q: 来期以降の配当政策は？ ..... P5

## Q&A

---

### Q: 今期の受注金額の見通しは？

A: 2017年度の当初受注計画は70億円でしたが、既に第3四半期末で76億円の受注になります。産業別では、産業機械関連の受注が前年同期比170%増の41億円となり、全体の54%を占めています。特にロボット、減速機関連からの設備投資需要が好調で受注金額を押し上げました。第4四半期以降についても、産業機械関連及び自動車関連企業向けを中心に幅広い産業での設備投資の需要が好調であり、来期以降も活発な設備投資需要を見込んでおります。

地域別では、第3四半期累計で国内で62.3億円(受注比率81.9%、前期比68%増)、海外で13.7億円(受注比率18.1%、前期比66%増)でした。

国内及び海外共に好調に推移しておりますので、2017年度の通期受注金額については、当初計画より43%増(前期比61%増)の100億円に迫る見込みです。

### Q: 受注残は何ヵ月分か、月当たりの生産能力はどの程度か？

A: 9月末の受注残高は53.6億円ですが、単純計算で通期売上計画を12ヶ月で割ると、月当たり6億円となりますので、約9ヶ月分の受注残を抱えていることとなります。

生産能力については、第2～3四半期以降、従前より生産能力が17%向上し、月当たり売上金額で約7億円、台数で約20台となっております。したがって、生産能力で見ると受注残高は7～8ヶ月程度となります。

# Q&A

---

Q: 第3四半期の進捗率から見て、通期売上計画の達成確度は？

A: 2017年度第3四半期累計の売上高52億円は、通期売上計画に対する進捗率72.9%となりますが、ほぼ計画通りに推移しております。第4四半期では、産業機械関連企業及び自動車関連企業向けの大口案件による売上増を見込んでおりますので、通期売上計画の達成は可能であると考えております。

通期売上計画72億円を最低ラインとして、社内のノウハウの標準化、習熟により、生産効率の向上を図り、売上の更なる増加を目指しております。

Q: 通期営業利益の達成確度は？

A: 2017年度第3四半期累計の営業利益666百万円は、通期営業利益予想に対する進捗率69.4%となります。好調な受注状況を受けて、生産能力の増強を図ったことによる人件費などのコストの増加があり、第3四半期の営業利益243百万円となりましたが、第4四半期では、生産能力の向上による売上の増加と、大口案件のロット生産により生産効率が増して原価低減も期待できるため、利益金額の増加と利益率の上昇を見込んでおります。

通期営業利益予想960百万円の達成を最低ラインとして、利益の更なる積み増しを目指します。

# Q&A

---

## Q: 来期2018年度の業績の見通しは？

A: 来期の業績見通しについては、当社の強みである技術提案力により、2017年第4四半期以降も引き続き、産業機械関連及び自動車関連企業向けを中心に幅広い産業での活発な設備投資需要を見込んでおり、暫く継続するものと考えております。

2018年度は、約55～60億程度の受注残高を抱えたスタートとなる見通しです。現状の生産能力を考慮すると、売上は2017年度比10%程度の増加を見込みます。営業利益率は、今期と同水準(今期営業利益率予想13.3%)を最低ラインとして計画しています。但し、今後更なる生産能力の増強や社内のノウハウの標準化、習熟により、生産効率を向上させて、収益性の向上を目指して参ります。

## Q: 来期以降の配当政策は？

A: 配当政策については、配当性向30%を目標としております。それに沿って今後も配当政策を決定してまいります。今期(2017年度)については、1株当りの配当金は当初の40円から70円へ増額し、今期の利益予想に対する配当性向は32.6%となります。今後も増収増益を目指し、業績に連動するかたちで、配当金の増額を検討して参ります。

(※なお、今期の配当金につきまして、平成30年3月開催予定の定時株主総会に付議する予定です。)

---

## お取り扱い上のご注意

本資料は、当社をご理解いただくために作成したのもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。

お問合せ先 株式会社太陽工機 管理部

TEL : 0258-42-8808

URL : <http://www.taiyokoki.com>